

1 艶やかに舞った

民謡流し



①息の合った踊り子が舞う民謡流し②民謡流しに仮装で参加する団体も③荒川中学校吹奏楽部の演奏④村上高等学校ダンス部の舞い⑤保内小学校メロディーズの鼓笛演奏⑥威勢よく神輿が練り歩く⑦夜空に輝く尺玉花火⑧荒川河川敷に集まる花火見物客⑨花火前に勇ましい瀬波温泉潮太鼓が鳴り響く

夏の彩り

村上市あらかわ大祭

真夏の夜空を染めた
尺玉乱舞

夏を彩る恒例の「村上市あらかわ大祭」が、8月5日と6日に開催されました。

荒川商工会青年部の有志による威勢のいい神輿の練り歩きで幕を開けた初日。本部門のアトラクションでは、村上高等学校ダンス部のダンスや保内小学校の鼓笛隊の演奏、荒川中学校の吹奏楽などが観客を楽しませました。クライマックスの民謡流しでは、事業所やスポーツクラブなど24の団体、700人を超える踊り子が参加。着物や浴衣、ユニホームなどをそろえたチーム衣装で、坂町駅前通りを華やかに舞いました。

瀬波温泉潮太鼓の勇ましい太鼓の響きで始まった二日目の花火大会。見学場所の荒川河川敷には多くの観客が押し寄せました。色とりどりの花火が村上の夜空を鮮やかに飾り、観客を魅了しました。